



2026年3月31日

株式会社アドバンスト・メディア

アドバンスト・メディア、学生投資連合 USIC 主催の 「第 10 回大学生対抗 IR プレゼンコンテスト」に協賛 慶應義塾大学の実践株式研究会が、当社 IR 担当者の視点でプレゼン

株式会社アドバンスト・メディア（本社：東京都豊島区、代表取締役会長兼社長：鈴木清幸 以下、アドバンスト・メディア）は、学生投資連合 USIC が主催する「第 10 回大学生対抗 IR プレゼンコンテスト」に協賛しました。本コンテストでは、慶應義塾大学の実践株式研究会が当社の企業価値を分析し、IR 担当者の視点でプレゼンテーションを実施しました。



近年、東京証券取引所による「資本コストや株価を意識した経営」の要請[※]を背景に、企業の IR 活動は戦略的役割を強め、投資家との対話の質が企業価値に直結する時代へと移行しつつあります。

そのような中、企業と学生が直接対話を重ね、実際の経営情報を題材に分析・発信を行う本コンテストは、IR を学ぶうえで実務に近い経験を得られる機会として、非常に意義のある取り組みです。また当社としても、学生による第三者視点の評価を受けることで、現状の IR 情報の伝わり方を検証し、より良い情報開示のあり方を見直す契機になると考え、協賛を決定いたしました。

さらに、金融・投資分野に関心の高い学生が実際の企業情報に触れ、自ら考察を深める本取り組みは、次世代を担う若手人材の育成にもつながるものと考えています。

今回、慶應義塾大学の投資サークルである実践株式研究会の A チームがアドバンスト・メディアを対象とした企業分析を行い、コンテストに向け当社の IR 担当者と対面・オンラインで計 7 回の打ち合わせを実施しました。当社の IR 担当者から事業内容や導入事例、業界動向、決算説明資料、中期経営計画な

どの説明を行い、学生の皆さまがこれらの情報に基づき分析を進めました。さらに、当社の代表取締役会長兼社長 鈴木清幸へのインタビューも行い、経営戦略や今後の展望について、理解を深めていただきました。

コンテスト当日は、学生の皆さまが当社の会社概要や事業の強み、財務分析、市場評価、株主還元の最大化に向けた取り組みなどを分かりやすく整理し、独自の視点や新たな提案を盛り込んだプレゼンテーションを実施しました。当社としても、学生の皆さまの高い分析力と斬新な視点に触れる貴重な機会となりました。

本取り組みを通じ、学生の皆さまが当社の事業内容や中長期的な方向性について主体的に学び、投資家の視点から企業価値を多角的に分析する機会を得られたことを有意義な成果と捉えています。また当社にとっても学生の皆さまから寄せられた質問や着眼点は、今後の IR 活動を検討するうえで非常に有益なものであり、本コンテストは双方にとって価値ある交流の場となりました。

■慶應義塾大学 実践株式研究会 A チーム、コメント

本コンテストを通じて、企業分析や IR の重要性について理解を深めることができました。チームで議論を重ねながら投資判断を行う過程は非常に有意義であり、実践的な学びにつながったと感じております。加えて、アドバンスト・メディア様にも終始ご丁寧な対応をしていただき非常に感謝しております。今回の経験を今後の学習や活動にも活かしてまいります。

■アドバンスト・メディア IR 担当者、コメント

学生の皆さまが当社の事業や中長期的なビジョンを主体的に理解し、投資家視点で企業価値を見極める力を養う機会に関われたことを大変嬉しく思います。また、学生の皆さまから寄せられた鋭い質問や視点は、当社にとっても新たな気づきとなり、IR 活動の質を高めるうえで非常に有意義なものとなりました。

アドバンスト・メディアは、今後もこうした産学連携の取り組みを積極的に進め、次世代を担う若手人材の育成に貢献するとともに、投資家の皆さまとのより良い対話に資する IR 活動の高度化を継続してまいります。

■「大学生対抗 IR プレゼンコンテスト」概要

USIC に所属する各大学の投資サークルが IR 担当者になりきり、上場企業についての企業紹介・業績分析・業界分析・市場評価などを整理し、約 13 分間のプレゼンテーションを行うイベントです。各チームの発表は、審査員により定性的・定量的の両面から評価され、総合的に審査が行われます。2026 年 2 月 13 日（金）に開催された第 10 回大会には、上場企業 14 社と 10 大学（14 チーム）が参加しました。

<https://www.usic2008.org/ir%E3%82%B3%E3%83%B3%E3%83%86%E3%82%B9%E3%83%88/>

■学生投資連合 USIC（がくせいとうしれんごうユーシック）について

全国 33 大学 1,100 人以上で構成される日本最大の金融系学生団体です。2008 年の創設以来、「日本を学生から金融大国に」というビジョンのもと、学生の金融リテラシー向上に取り組んでいます。主な活動内容は、国内外の金融関係企業と合同で開催する勉強会・セミナーの運営、学生向け金融・投資のフリーペーパー「SPOCK」（累計発行部数 26 万部）の発行、全国の上場企業・大学生を巻き込んで行う「IR プレゼンコンテスト」の主催です。2026 年 1 月現在、全国 33 大学のサークル・約 1,100 名が加盟し、北は北海道、南は九州までのネットワークを有する、日本最大規模の金融系学生団体となっています。

<https://www.usic2008.org/>

※出典：日本取引所グループ発表 <https://www.jpx.co.jp/news/1020/20230331-01.html>

以上

【会社概要】 <株式会社アドバンスト・メディア>

- 代 表 者** : 代表取締役会長兼社長 鈴木 清幸
- 本 社** : 東京都豊島区東池袋 3-1-1 サンシャイン 60 42F
- U R L** : <https://www.advanced-media.co.jp/>
- 設 立** : 1997年12月
- 資 本 金** : 69億3031万円 (18,392,724株) (2025年12月末現在)
- 事 業 内 容** : ◆企業および企業内のユーザーや一般消費者へ AI 音声認識アミボイスをサービス利用の形で提供する「サービス事業」
◆AI 音声認識アミボイスを組み込んだアプリケーション商品をライセンス販売する「プロダクト事業」
◆AI 音声認識アミボイスを組み込んだ音声認識ソリューションの企画・設計・開発を行う「ソリューション事業」

1997年に設立。Interactive Systems, Inc. (米国) と日本語音声認識 AmiVoice を共同で開発し事業化。2005年には、音声認識専門の企業として初の東京証券取引所マザーズ市場 (現：グロース市場) に上場し、音声認識事業で日本で初めて通年ベースで黒字化を達成しています。

「HCI (Human Communication Integration) の実現」をビジョンに掲げ、人が機械に自然に意思を伝えられる「ソフトコミュニケーションの時代」を拓くべく、音声認識ソフトウェア・クラウドサービス市場シェア No.1 (出典：合同会社 ecarlate「音声認識市場動向 2025」) の音声認識 AmiVoice を主軸にした事業を展開。会議、医療、コンタクトセンター、建設・不動産、物流・製造などの領域特化型エンジンとして、幅広いシーンで活用されています。

【本件のお問い合わせ】

報道関係
経営推進本部 広報グループ ・ TEL : 03-5958-1307